



インフルエンザ警報を発表します

松本市域において、令和5年第49週（12月4日～12月10日）のインフルエンザの定点当たりの患者数が50.70人（定点医療機関数：10か所、患者数：507人）となりました。警報の基準値である30人を上回ったことから、インフルエンザ警報を発表します。

今後、流行の継続が懸念されますので、感染予防対策の徹底により、感染拡大防止に努めていただきますようお願いいたします。

1 インフルエンザの定点当たり患者数の推移（抜粋）

報告週	定点当たり患者数		
	松本市	長野県	全国
第40週（10月2日～10月8日）	4.00	5.00	9.99
第41週（10月9日～10月15日）	6.30	7.53	11.07 （注意報）
第42週（10月16日～10月22日）	15.10 （注意報）	14.70 （注意報）	16.95
第43週（10月23日～10月29日）	23.30	23.03	19.68
第44週（10月30日～11月5日）	28.50	32.89	21.14
第45週（11月6日～11月12日）	23.00	27.78	17.35
第46週（11月13日～11月19日）	24.00	35.59 （警報）	21.65
第47週（11月20日～11月26日）	29.10	51.83	28.32
第48週（11月27日～12月3日）	28.40	40.09	26.72
第49週（12月4日～12月10日）	50.70 （警報）	46.23	34.46 【速報値】

2 感染予防対策について

○幅広い年齢層で患者数が増加しています。特に、学校での集団発生が相次いでおり、大人数が集まる場所では感染予防を心がけ、体調を整えるようにしましょう。

○体温や健康状態に留意していただくとともに、手洗いや手指消毒、換気、適切なマスクの着用などの基本的な感染対策の徹底をお願いします。

問い合わせ先	健康福祉部松本市保健所 保健予防課（課長：佐藤 亜矢子） （担当：忠地、小山田）
	Tel 0263-40-0702（代表） 内線 63129